

北九州から拓く、 次世代エネルギーの未来

参加無料

交流会 2,000円

定員

100名

水素・合成メタン・グリーンLPガス の実装と地域産業連携がもたらす脱炭素シフト

次世代エネルギーが、北九州の産業と未来を大きく動かします。

水素、合成メタン（e-methane）、グリーンLPガス、CO₂回収など、脱炭素を加速させる新技術の実装が今、この地域で本格化しています。本シンポジウムでは、最前線の実証成果と最新動向を一堂に結集。2年間の部会活動で築いた知見とネットワークを活かし、自社の脱炭素課題を解決するヒントと、産業の垣根を越えた「新たな共創の可能性」を提示します。

2026

11.12

木

13:30-18:30 (開場13:00)

会場

北九州学術研究都市
学術情報センター 1F
遠隔講義室 1 (若松区ひびきの1-3)

シンポジウム概要

- 主催：北九州GX推進コンソーシアム
(北九州市、(公財)北九州産業学術推進機構)
- 参加費：無料(交流会2,000円・税込み)
- 定員：100名
- 主な登壇者
 - ・西部ガス(株)
 - ・日本グリーンLPガス推進協議会
 - ・ジャパンウエイスト(株)
 - ・(株)JCCL
 - ・北九州市環境局



GXMonth2026
KITAKYUSHU
2026.11.11~12.18

GXは、つながるからこそ加速する

※プログラム詳細、会場アクセスは裏面を
ご確認ください。

お申込み

二次元コードまたは、
北九州GX推進コンソーシアムHPより
お申し込みください。締切り11/6(金)



お問い合わせ先

(公財)北九州産業学術推進機構 GX推進部



093-695-3006



fais-ktqgx2050[at]ksrp.or.jp
[at]を@ (アットマーク) 変更してください

北九州GX

北九州から拓く、次世代エネルギーの未来

プログラム

13:30～13:35	開会挨拶 （公財）北九州産業学術推進機構 理事長 松永 守央
13:35～14:05	水素社会実現に向けた北九州市の取組 北九州市 環境局 グリーン成長推進課 石川 知弘 氏
14:05～14:35	地産地消モデルによるコスト低減を目指した メタネーション実証プロジェクト 西部ガス株式会社 カーボンニュートラル推進部 推進グループ マネジャー 江夏 量 氏
14:35～14:45	休憩
14:45～15:35	グリーンLPガスの製造研究と社会実装 日本グリーンLPガス推進協議会 特任調査役 三木田 裕彦 氏
15:35～15:45	休憩
15:45～16:15	廃棄物発電を活用した水素製造事業 ジャパンウェイスト株式会社 技術部 技術開発グループ 課長 中井 悠介 氏
16:15～16:45	省エネ型CO₂分離回収装置の開発と社会実装に向けた取組みのご紹介 株式会社JCCL 取締役CTO 星野 友 氏
16:45～16:50	閉会
17:15～18:30	交流会 ・軽食と飲み物（アルコールを含む）をご用意しております。 ※運転される方へのアルコール提供はできません。 ・会費は当日現金でお支払いください ・登壇企業5社等によるポスターを展示しております。

講師紹介



江夏 量

西部ガス株式会社
カーボンニュートラル
推進部 推進グループ
マネジャー

2006年西部ガス(株)入社。
入社後約10年間、都市ガス
導管の設計・建設業務に従
事。2017年の都市ガスの全
面自由化のタイミングで、ガ
ス事業制度を担当する部署に
異動。2021年からの日本ガ
ス協会への出向を経て、
2024年4月より現職。



三木田 裕彦

日本グリーンLPガス
推進協議会
特任調査役

1981年岩谷産業(株)入社。海外
事業やエネルギー事業に長年
従事し、中国・大連駐在や海
外事業部門を経験。岩谷マル
ホガス株式会社常務取締役、
日本LPガス協会品質部長・
企画グループなどを歴任。
2021年より日本グリーンLPガ
ス推進協議会特任調査役。



中井 悠介

ジャパンウェイスト
株式会社 技術部
技術開発
グループ 課長

2007年アサヒブリテック(株)入
社、2023年ジャパンウェイスト
(株)へ転籍。産業廃棄物の中間処
理・リサイクル分野で、焼却・
水処理・不溶化処理等のプロセ
ス改善や新規事業開発に従事。
近年は水素事業の立ち上げ・運
営に携わり、水素製造・利活用
に関する技術開発を推進。2026
年より現職。



星野 友

株式会社JCCL
取締役CTO

東京工業大学大学院博士（工学）
2006年、九州大学にてJCCLのコ
ア技術を発明。NEDO若手グラン
ト、JST-ALCA、JST START等で
研究開発を推進。2020年に(株)日
本炭素循環ラボ（現JCCL）を創
業、社外取締役に就任。2024年
より現職。技術開発・知財戦略を
推進し、研究開発と事業化を支
える戦略を推進。



石川 知弘

北九州市環境局
グリーン成長推進課

2013年北九州市役所入庁。
これまで道路維持管理、河
川整備、公園整備などの業務
を担当。資源エネルギー庁へ
の出向を経て、2025年より
環境局に所属。現在は水素
の普及促進など、地球温暖化
対策を担当。

アクセス

北九州学術研究都市

学術情報センター 1F 遠隔講義室 1

住所：北九州市若松区ひびきの1-3

<https://www.ksrp.or.jp/info/access.html>

